大阪市老人クラブ徽章

全国3大運動
健康・友愛・奉仕をめざして
市内全会員に配布

月刊 大老連

平成28年　3月号
第692号　毎月1日発行
平成28年（2016年）3月1日
定価30円（送料別）　年間購読料1,100円（送料共）
購読お申し込みは、月刊大老連編集室にご連絡ください。

昭和33年9月19日第三種郵便物認可
〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター3階
発行所　一般社団法人 大阪市老人クラブ連合会
電　話　事務局 06(4304)8555
編集室 06(4304)8556
FAX　06(4304)8557

友愛募金運動推進事業

第4回大老連カラオケ大会

大阪市立阿倍野区民センターで 800人を集めて盛大に開催

友愛募金運動推進事業である第4回大老連カラオケ大会が、1月26日(火)、大阪市阿倍野区の市立阿倍野区民センター大ホールにおいて、延べ800人の参加者を集めて盛大に開催されました。

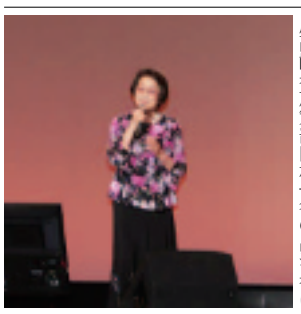
開会あいさつをする中理事長

熱気あふれる会場

大老連カラオケ大会は、老人クラブの会員がカラオケを通じて心とからだの健康づくりをすすめるとともに、会員相互の親睦を深め、生活を豊かにする楽しいクラブ活動として生きがいの高揚に寄与することと併せて、今日的な状況の中での友愛活動の一層の推進を図るため、友愛募金運動推進事業として位置づけて実施しているものです。

午前11時30分、大会実行委員長の松本泰輔厚生文化部会長の司会で開会式が始まりました。まず、大会会長の中保昌理事長から「カラオケは声を出すということでは健康づくりに役立つことはもとより、会員の加入促進にも繋がる事業であり、本日の大会は何よりも会員の親睦を図ることが大きな目的でもあるので、参加者同士の交流交歓も図りながら、今日一日大いにお楽しみください」とのあいさつがありました。

続いて、大阪市福祉局高齢者施策部内村正いきがい課長から「第4回目となるカラオケ大会において、出演者の皆さんには日頃鍛えた成果を十分に発揮していただきますとともに、参加者の皆さんには親睦とふれあいの輪を大いに広げていただき、今後とも地域でさまざまな活動に取り組まれ、充実した生活を過ごされますようお祈りします」との祝辞がありました。


アトラクションとして「前年度優勝の中嶋トシ子さん」が熱唱

次に、審査員の紹介、審査方法の説明があった後、各区厚生文化部長の実行委員の皆さんのご協力でカラオケが始まり、前半、後半に分かれて、各区老連から2組ずつの総勢48名の出演者による熱唱が披露されました。どの出演者もプロ歌手顔負けの歌声と熱演で、終始熱気と歓声で会場は大いに盛り上がりました。審査の集計時間を利用して、アトラクションとして前年度優勝の平野区老連の中嶋トシ子さんから歌「しのぶ坂」が披露されると、会場は最高潮に達しました。

午後3時45分から閉会式が行われ、成績発表、表彰の後、石井好男副理事長から「カラオケを通じて舞台と客席が一体となった楽しい大会となり、皆さん方には厚くお礼を申しあげます」との閉会のあいさつがありました。最後に「かんぱの宿」「丸大食品」「異邦人」等の企業・団体協賛を得て「お楽しみ福引抽選会」が行われ、和やかなうちに楽しいカラオケ大会は幕を閉じました。

上：喜びの入賞者の皆さん
左：優勝の野中豊市さん

当日の出演者による寄付と当日の来場者による「友愛募金箱」に集まった募金の総額は、10万9千678円です。

【大会成績】

▽優勝＝野中豊市（東淀川区）「涙の花舞台」▽準優勝＝長井千尋（北区）「人恋酒」▽第3位＝常盤弘子（住之江区）「情恋歌」▽敢闘賞＝山本タキ子（西区）「王将物語」、続谷勇吉（東成区）「お岩木山」

随意随想

大阪市の高齢者施策について

大阪市福祉局高齢者施策部高齢福祉課長　久我　秀人

平成26年10月の推計人口によると、大阪市の人口は2688万6246人で、65歳以上の人口は66万3364人、人口割合は24・9％（全国25・9％）、75歳以上の人口は31万2837人で、人口割合は11・8％（全国12・5％）となっています。

平成22年の国勢調査による大阪市の人口は2662万5314人で、65歳以上の人口は59万8835人（人口割合22・7％）、75歳以上の人口は27万9933人（人口割合10・3％）であり、4年間の人口推移は横ばいで、65歳以上の人口は10・8％の増加（全国11・8％）、75歳以上の人口は15・4％の増加（全国12・1％）となっており、都市部の特徴として、今後も75歳以上の人口が増加することが見込まれています。

大阪市の65歳以上の高齢者を含む世帯のうち、高齢者のひとり暮らし世帯の割合は、平成22年の国勢調査で41・1％（全国24・8％）となっており、全政令指定都市の中で最も高くなっています。また、平成26年11月の大阪市の認知症高齢者数（要介護認定推計）は6万3145人で、平成22年11月の5万1121人から1万2024人の増加で、4年間で増加率23・5％となり、65歳以上の人口の増加率10・8％を大幅に上回っています。

このような状況を踏まえ、大阪市では、平成27年3月に「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27年度～29年度）」を策定しました。この計画は、「健康でいきいきとした豊かな生活の実現」「個々人の意思を尊重した生活の実現」「安全で快適な生活環境の実現」「利用者本位のサービス提供の実現」を基本方針とし、今後、団塊の世代がすべて75歳以上となる平成37年（2025年）の社会を見据え、今後10年間をかけて、高齢者ができるかぎり住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）を構築することを目標としています。

また、この計画では、段階的に大阪市における地域包括ケアシステムを構築するため、次の5つの取り組みを重点的な取り組みとして位置づけ、現在様々な施策を推進しております。

①「高齢者の地域包括ケア推進体制の構築」

高齢化の進展により24時間のケアが必要な高齢者の増加が見込まれ、高齢者の在宅生活を支えるため、医療と介護の連携の推進に取り組んでおります。また、高齢者を支援する関係機関が連携するネットワークの構築を推進するため、地域包括ケアの中核的な機関である地域包括支援センターの運営の充実に取り組んでおります。

また、大阪市では、ひとり暮らし高齢者世帯が多く、高齢者が地域で安心して生活を送るためには、専門機関による支援機能の充実だけでは限界があるため、近隣住民による見守り・相互援助などの「地域における見守り施策の推進」に取り組んでおります。

②「認知症の方への支援と高齢者の権利擁護施策の推進」

今後、認知症の人のさらなる増加が見込まれ、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するため、認知症の人の早期発見、早期対応、地域で支える医療・介護サービスや日常生活・家族支援の強化、若年性認知症の人の支援、医療・介護サービスを担う人材の育成、専門医療・介護機能の継承発展、高齢者虐待防止、権利擁護や日常生活支援などに取り組んでおります。

高齢期をすこやかに過ごすために、生活習慣病対策と介護予防を総合的に推進していく取り組みが重要であり、介護予防・健康づくりを推進しております。

また、高齢者が生きがいをもって生活をすること、継続的に地域団体の活動に参加するなどの社会参加は介護予防の取り組みとしても重要です。地域活動への参画支援、意欲と能力のある高齢者に対する就労支援、ボランティア活動、NPO活動等への参画支援などに取り組んでおります。

各老人クラブでは、地域のニーズに応じた様々な活動を展開することにより高齢者同士の交流を通じた生きがいと健康づくりを進めておられます。大阪市では、今後とも「老人クラブ」の活動を引き続き支援し、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加の促進を支援していきます。

④「地域包括ケアに向けたサービスの充実」

要支援者に対する介護予防給付のうち、訪問介護・通所介護は、全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて、市町村が実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行することとなります。大阪市では、平成29年（2017年）4月までの実施に向けて取り組んでおります。

また、重度な要介護状態となっても安心して暮らせる支援体制を構築するため、居宅サービスや地域密着型サービスなどの充実に取り組むとともに、介護サービスの質と向上の確保、在宅支援のための福祉サービスの充実などに取り組んでおります。

⑤「高齢者の多様な住まい方の支援」

「住まい」は地域包括ケアの基礎となるものであり、できる限り住み慣れた地域で住みつづけることができるような「住まい」の確保が必要となります。

在宅での生活が困難になった場合の「施設」や、将来介護が必要となった場合に必要な介護サービスが提供される「住まい」への住み替えなど、高齢者の多様な住まい方の支援、高齢者の居住の安定に向けた支援、施設・居住系サービスの推進、住まいに対する指導体制の確保などに取り組んでおります。

大阪市では今後とも、同計画に基づき、高齢者ができる限り住み慣れた地域で、自立して日常生活を安心して営むことができるよう、施策の推進に努めてまいります。

交通マナーを高めよう！

平成28年　府民運動大綱決まる

大阪府交通対策協議会主催の平成28年年頭会議が1月29日（金）午前、大阪市中央区の「プリムローズ大阪」で開催され、平成28年「交通マナーを高めよう！」府民運動大綱等の決定と、平成27年中の大阪府下における交通事故の発生状況、及び各推進機関・団体の活動状況などの報告がありました。

この府民運動の目的は関係機関・団体の緊密な連携のもとに交通の安全と円滑を図ることであり、大阪市老人クラブ連合会としても、当協議会の推進機関・団体の構成員として自治体、他の関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら、今後とも活動を進めてまいります。

平成27年中の大阪府下における交通事故の発生状況（概要）

◇交通事故の概況
事故件数及び負傷者数はともに減少、死者数は増加
- 事故件数　40,607件（前年42,729件）
- 死者数　196人（同　143人）
- 負傷者数　48,481人（同　51,501人）

◇交通事故の特徴
高齢者の事故件数及び高齢運転者による事故件数は減少
- 高齢者の事故件数　11,329件（前年11,639件）
- 高齢運転者による事故件数　6,556件（同　6,725件）

オーダーメイド中敷とウォーキングシューズ専門店
中敷製作所
異邦人®
肩こり　腰痛　ヒザ痛　外反母趾　足裏の痛み
スタートしませんか？　健康のための「中敷生活」

ファスナー付ウォーキングシューズ　定番　オリジナル
SW142　ブラック・ブロンズ　シャンパンベージュ　21.0～24.5cm　16,000円＋税
超幅広ウォーキングシューズ　超幅広6E　new balance　MW585　ブラウン　ブラック　NEWカラー　24.0～26.5cm　16,800円＋税
ウォーキングパンプス　YONEX.　LC67　ブラック　NEW　22.0～24.0cm　13,000円＋税
ファスナー付ウォーキングシューズ　定番　Mizuno　LD40Ⅲシリーズ　ブラック　レディース/21.0～24.5cm　メンズ/24.5～28.0cm　15,000円＋税

靴と足の相談室
こんなお困りの方にお応えします。
- 足に合う靴がなくて困っている。
- 女性で21.0、21.5、男性で23.5、24.0、のサイズが少なくて困っている。
- たこやまめ、魚の目などができて困っている。
- 外反母趾で困っている。
- 扁平足で歩きづらくて困っている。
- 腰痛膝痛で困っている。
- 足の裏の痛みで困っている。
- 靴底の外側ばかりすり減って困っている。

大阪梅田本店
大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1-200号　大阪駅前第一ビル 2階
●営業時間／10:00～19:00
●定休日／年中無休
JR大阪　西梅田　ヒルトンホテル　（大阪駅前第1ビル2階）　JR北新地
●地下鉄「西梅田駅」7-A出口より徒歩約1分!!　JR「大阪駅」桜橋出口より徒歩約5分!!
TEL.06-6343-3992

四天王寺参道店
大阪府大阪市天王寺区堀越町8-17　レ・フラックスビル1階
●営業時間／10:00～19:00
●定休日／年中無休
堀越神社　公園　天王寺　四天王寺　谷町筋　ファミリーマート　JR天王寺
●JR「天王寺駅」北口から四天王寺さんに向かって徒歩約8分
TEL.06-6773-2492

お任せください!!
- 足を測定して足に合った靴をご提案致します。
- 正しい靴の履き方をご提案致します。
- 異邦人の「紐結び」技術で靴と足を一体化させます。
- 異邦人のオーダーメイド中敷で土踏まずをしっかりサポートし、靴の中で足をしっかり固定致します。
- 正しい歩き方をレクチャーし、姿勢を良くして歩き易く致します。

異邦人オリジナル　オーダーメイド中敷
SIDAS　ぴったりフィット
足裏に限間なく適度な硬さでフィットし、土踏まずを確実にサポート。身体の歪みを整え姿勢を良くします。
異邦人ハイブリッドインソール　13,000円＋税
※価格には加工・成形調整が含まれます。※特殊な加工をほどこす場合、別途ご相談させていただきます。

異邦人の詳しい資料のご請求は
通話料無料　0120-957-392
異邦人コールセンターまで!　受付／10:00～17:00（平日のみ）
ホームページは!　異邦人　靴　検索　でOK!

靴と中敷お試しキャンペーン!!
2,000円割引券　靴と中敷セットでご購入の場合　中敷のみ・シューズのみご購入の場合は2,000円割引券の半額
※セール対象商品はご使用出来ません。
※異邦人全店にて割引致します。　※必ずこの割引券をご持参ください。
※他割引券との併用は出来ません。
【有効期限】2016年3月31日(木)迄Ⓓ

「杉酒屋の段」　お三輪

4月文楽公演
4月2日(土)～24日(日)　※13日(水)は休演
通し狂言　妹背山婦女庭訓（いもせやまおんなていきん）
【第1部】午前11時開演
初段　小松原の段　蝦夷子館の段
二段目　猿沢池の段
三段目　太宰館の段　妹山背山の段
【第2部】午後4時開演
二段目　鹿殺しの段　掛乞の段　万歳の段　芝六忠義の段
四段目　杉酒屋の段　道行恋苧環　鱔七上使の段　姫戻りの段　金殿の段
◆予約開始　3月3日（木）窓口販売開始3月4日（金）
◆ご観劇料（各部・税込）
1等　6,000円（学生 4,200円）
2等　2,400円（学生 2,400円）
◇通し料金　10,000円
（1等のみ、電話予約・劇場窓口販売のみの取り扱い）
◆国立劇場チケットセンター
〔午前10時～午後6時〕
0570-07-9900
03-3230-3000（一部IP電話等）
http://ticket.ntj.jac.go.jp/
◆チケット売場〔午前10時～午後6時〕
国立文楽劇場
★地下鉄・近鉄〈日本橋〉駅下車⑦号出口徒歩約1分